

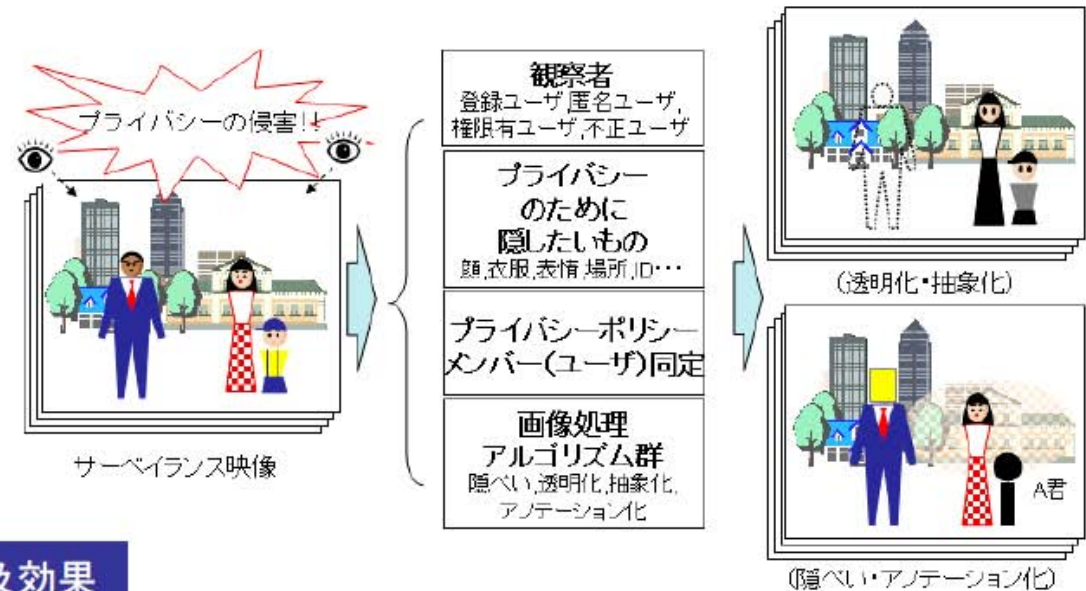
プライバシー保護処理を用いた安心感のある映像サーベイランスの研究

研究目的

- ◆ 映像サーベイランスにおけるプライバシー侵害を克服する映像・画像処理技術の確立

研究内容・期待される研究成果

- ◆ プライバシー保護画像処理技術：隠ぺい・抽象化・透明化・アノテーション化の開発
＜見えなくする映像・画像処理技術＞
- ◆ プライバシーポリシー記述法、メンバー同定法の開発
＜誰にどこまで見せるかを記述する枠組＞
- ◆ サーベイランスに関与するメンバー（観察者や被写体）間のプライバシーポリシーを反映させた状況依存的な映像表示の実現
＜家族には全部見せるが、他のメンバーや非メンバーには顔を見せない、といった表示＞
- ◆ メンバーのプライバシーを完全に保護可能な映像サーベイランス



研究成果の社会的意義・社会への波及効果

- ◆ 市民に安心感を提供する映像サーベイランスの実現
- ◆ サーベイランスシステムの民生用への展開